

科目名		内科学			授業の種類	演習	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間	(1単位)	配当学年・時期	言語聴覚士科1年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕 言語聴覚士にとって必要とされる疾患について基本的な知識を教授し、内科学的な観点を養う。									
〔授業全体の内容の概要〕 言語聴覚士にとって必要とされる内科疾患についての基本的な知識を学ぶ。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕 言語聴覚士にとって必要な臨床医学の中核である内科学の基礎的概念を理解し、説明することができることを目標とする。									
回数	講義内容								
1	内科学総論、内科診断学、治療学								
2	循環器疾患(1)心臓、循環の生理と解剖、循環器疾患の検査								
3	" (2)高血圧症、虚血性心疾患								
4	" (3)不整脈、心臓弁膜症、先天性心疾患、心筋疾患、動脈・静脈系疾患								
5	呼吸器疾患(1)呼吸器の解剖と生理、呼吸器疾患の主要症候、呼吸器の検査								
6	" (2)感染性呼吸器疾患、肺炎、肺結核症、肺真菌症								
7	" (3)慢性閉塞性肺疾患、肺欠陥性病変、肺腫瘍、胸膜疾患								
8	消化器疾患(1)消化器の解剖と生理、消化器疾患の主要症候								
9	消化器疾患(2)上部消化管疾患、部消化管疾患								
10	胆・肝・膵疾患								
11	代謝性疾患(1)糖尿病、その他の代謝性疾患								
12	内分泌疾患(1)下垂体、甲状腺、副腎								
13	感染症(1)ウイルス感染症、細菌感染症、その他								
14	自己免疫疾患、血液疾患、腎・泌尿器疾患								
15	血液・造血器疾患								
【 準備学習・時間外学習 】									
【 使用テキスト 】									
書籍名					著者名		出版社		
メディカルスタッフのための内科学 第4版							医学出版社		
【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】									
試験、100点満点で評価する。									